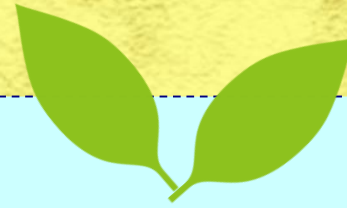


相模原市の保健師



保健師活動の目的



「市民一人ひとりが、
自らの健康をコントロールし改善していけると共に、
主体的に健康づくりを支える環境づくりに取り組み、
いつまでも住み慣れたまちで
自分らしく健康でいきいきと暮らすことができる」



業務の種類で分けると・・・

保健衛生分野

母子保健・
児童福祉分野

感染症分野

難病分野

高齢者保健分野

障害児分野

産業保健分野

精神保健福祉分野

保健師配置先 4局24課

健康福祉局

地域包括ケア推進部

地域包括ケア推進課
高齢・障害者支援課
精神保健福祉課
精神保健福祉センター
介護保険課
緑高齢・障害者相談課
中央高齢・障害者相談課
南高齢・障害者相談課
津久井保健福祉課

保健衛生部

地域保健課
疾病対策課
感染症対策課
健康増進課
中央保健センター

保健師配置先 4局24課

こども・
若者未来局

保育課
こども家庭課
緑子育て支援センター
中央子育て支援センター
南子育て支援センター
児童相談所総務課
児童相談所養護課
陽光園

総務局

総務部

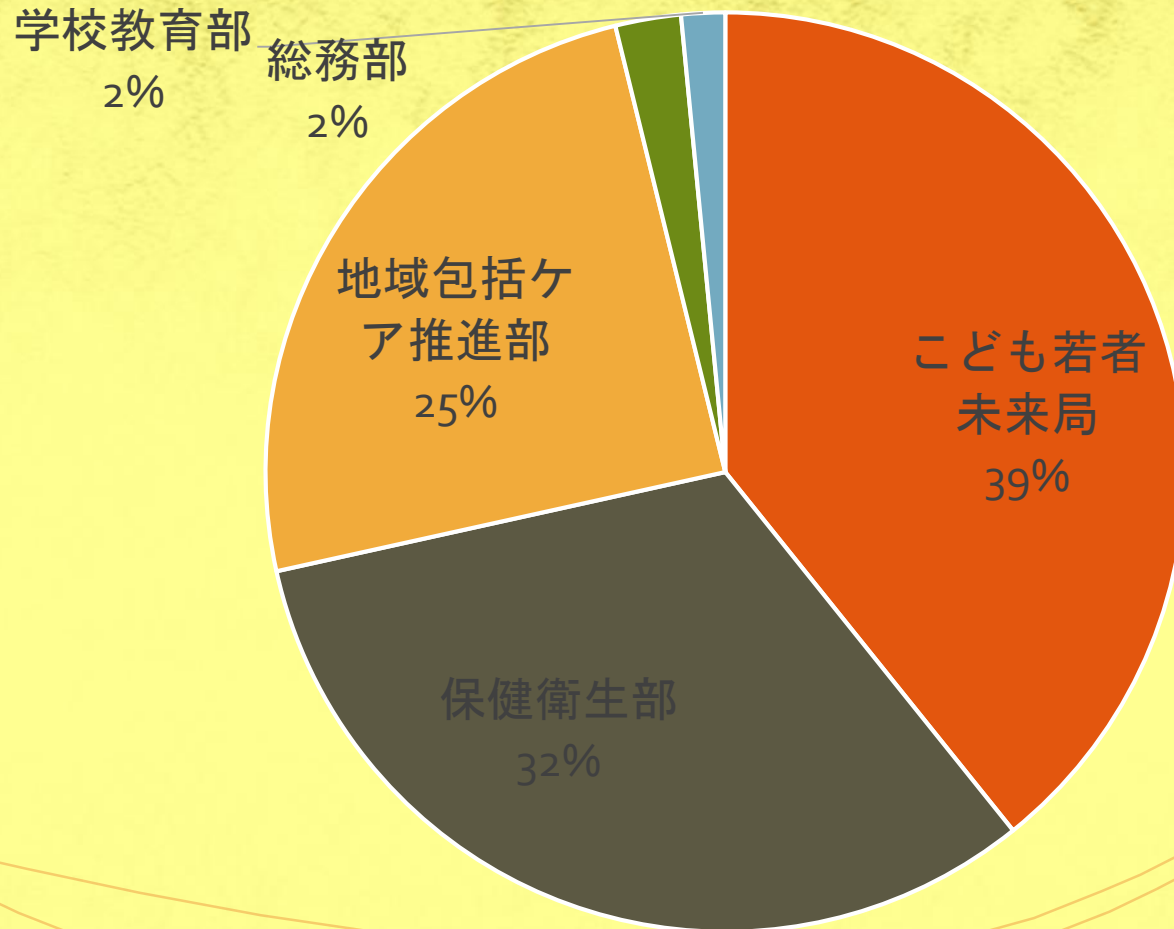
職員厚生課

教育局

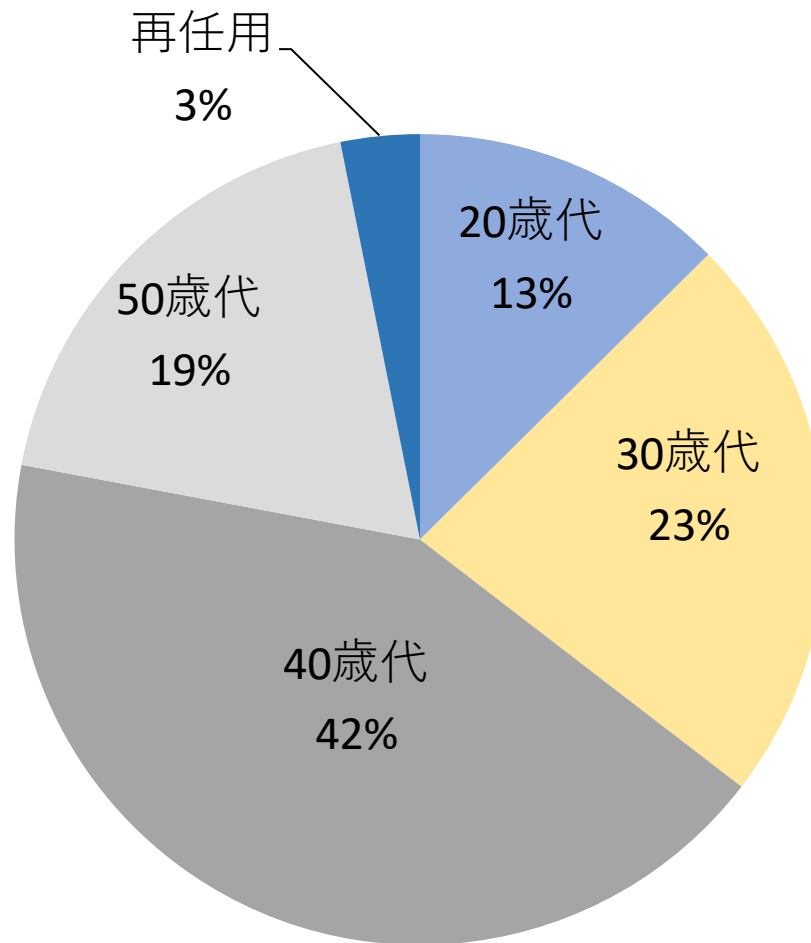
学校教育部

教職員給与厚生課

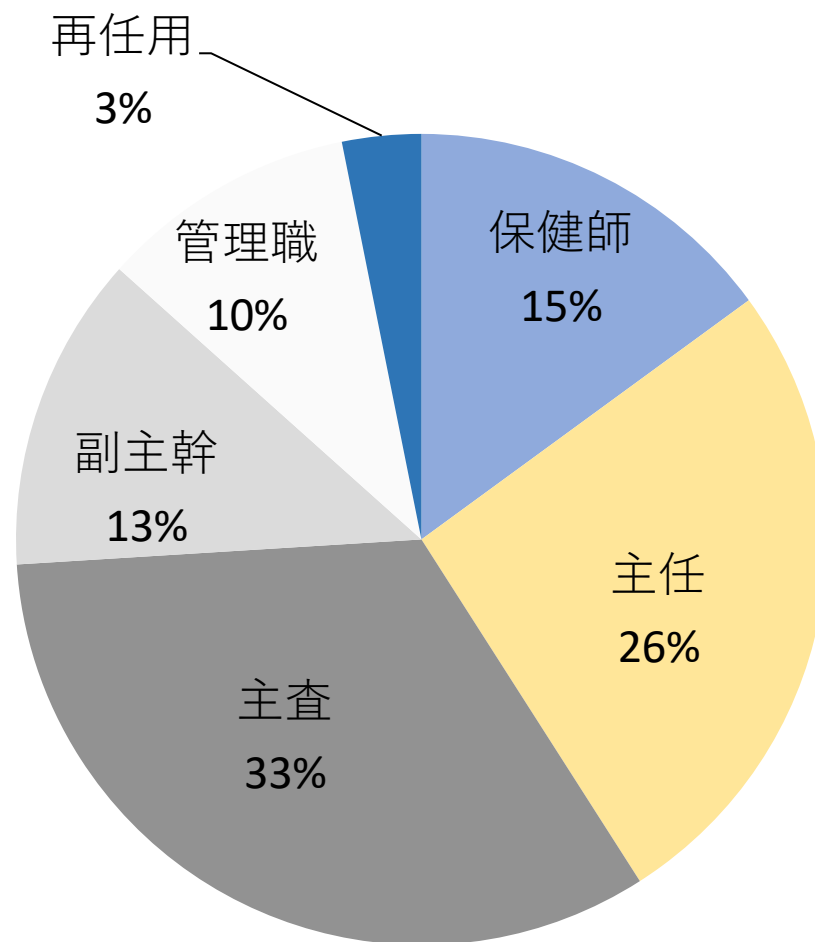
保健師配置割合（R2.4時点）



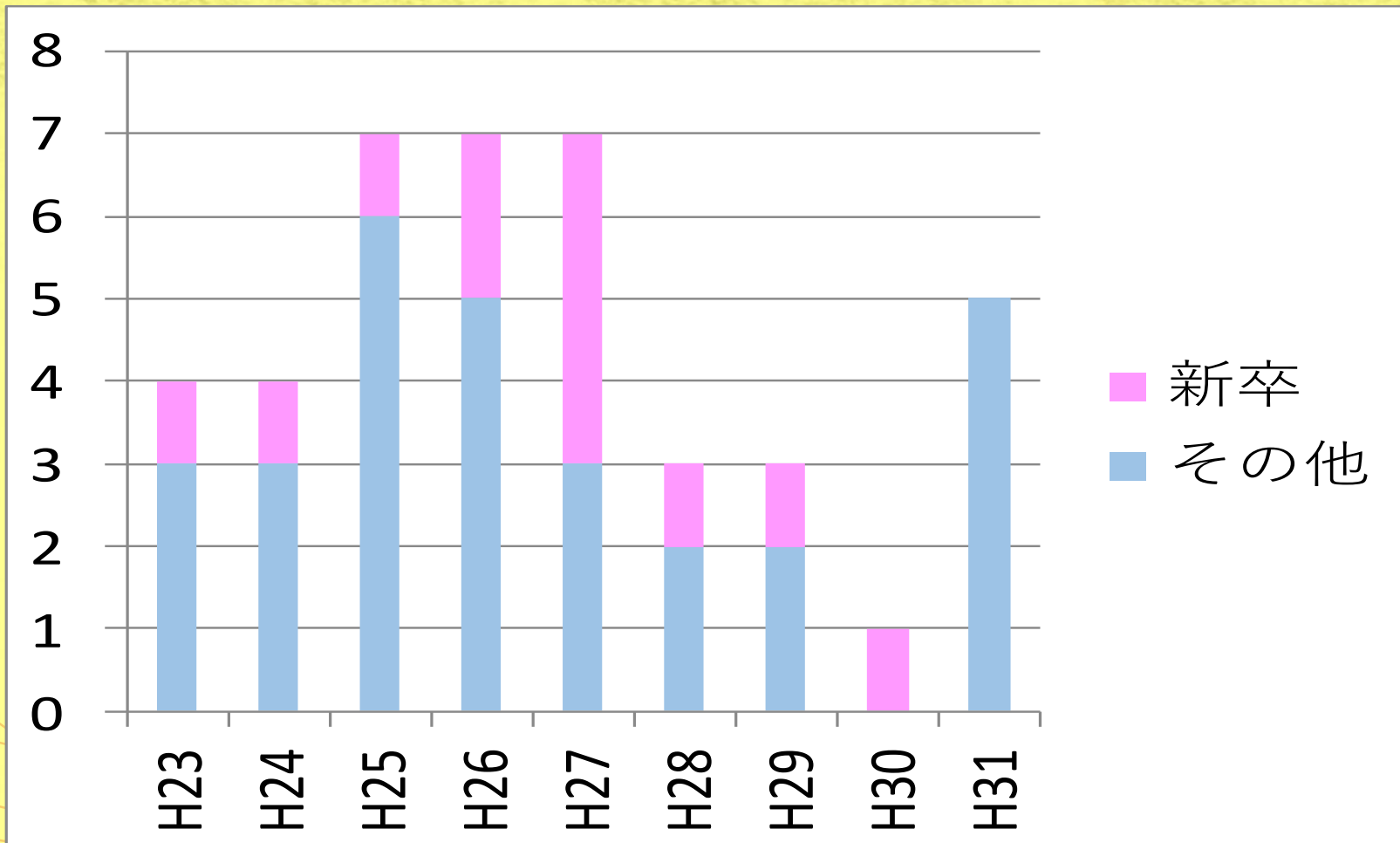
保健師年代別人数（R1.10時点）



保健師職名別人数（R1.10時点）



保健師採用人数（H31.4時点）



保健師の1日のスケジュール

8 : 30 出勤。朝の会で情報共有やスケジュールの確認。

10 : 00 乳児訪問。健診受診後の発育・発達を確認。

11 : 45 昼休み。お弁当注文、コンビニ等へ買出し、ランチに行く等、いろいろなスタイル。

12 : 45 4か月児健診。発育・発達、育児不安など確認。

16 : 00 健診片付け、事務処理。

17 : 15以降 業務や時期により、残業する日、定時に帰る等。

保健活動の実際



健康教育



健康相談



普及啓発



職域保健



職域保健

中小企業
を訪問し、
インタビュー
実施

わが家わが社の健康経営

こんな会社を知りたかった！
中小企業紹介編

相模原市内において、健康的な職場をつくり、
そこで働く人々が自分らしく働き、そして生活していけるように
工夫している会社をご紹介します。
従業員と家族の健康を守り
元気と笑顔のおられる会社の取り組みをヒントに
健康経営を一步すすめてみませんか。

相陽建設 株式会社

所在地 相模原市緑区西橋本5-3-11 (本社)

従業員 52名 (2015年3月現在)

設立 1969年4月11日

事業内容 注文住宅、リフォームガーデン、
公共工事・遊樂施設、住宅維持管理

URL <http://www.soyo-inc.co.jp/>

経営理念 ホスピタリティ第一主義

インタビューからの一言

相陽建設の健康づくりには社員のメンタルヘルスを保つ工夫がたくさんあり、何より社員と社長の距離が近い！というのが第一印象でした。
社員同士、社員と社長のコミュニケーションの向上、さらにはモチベーションの向上につながり、会社の生産性アップにつながり、そんな健康経営のメリットの連鎖があり、ホスピタリティの精神が社員同士でも活かされている会社だと感じました。

ここがポイント

この企業の健康経営

健康を促進するコト
社員全員にスマホを支給し、専用アプリで社員同士がコインのやりとりをしています。健康の気持ちは決めて『ランクスコイン』よくやるとこれ1枚は『ランクスコイン』など、健康の気持ちはない気持ちはあえて取らして石を合っています。昨年までは『ランクスコイン』のやりとりが1日1枚でやりとりしてました。

健康でキャッチーに社員の健康
『おはようございます』の挨拶は、必ず笑顔と一緒に！社員同士はわかるが、社長自らも笑顔プロアをやるが、金銭と関わりしていません。同じ笑顔で笑顔でその笑顔で分かる人がよい！社長、その日の社員の様子と一緒にキャッチしてはいるのは社員のモチベーションを上げてくれます。

健康のココロも大切にします
月1回、社員・社長の社員で食事を開催し、何でも好きなこと聞いて1日1回の健康を促し、会社を盛り上げています。食事を誘って全社員と食事をできるよう、社員を12グループにわけています。朝晩2回、動物(犬)など、ユーザーに呼びかけたり1ヶ月間の健康を促しています。

健康1歩前進する健康経営
社員は身体が健康だからと社員、健康経営には言のひろくも健康を促し、さらには健康経営のための健康OK(1月の末、メタボ健康のチェック)として社員全員で1歩前進を促しています。

プライベートも応援
育児休暇、介護休暇、コトワケ、アトピア、退職金、遺族を補助するサービスでも社員同士がサポートしています。さらに社員には社員とその家族が健康、もちろん社員サタから健康のことにも応援しています。

【ありがとうカード】

健康づくりの
取り組み内容
を紹介した、
リーフレットを
作成

ホームページ
でも紹介

食生活改善推進団体による教室



健康危機管理



新型コロナウイルス対応

- 患者発生時の、積極的疫学調査、療養場所の調整
- 濃厚接触者の特定と必要時検査案内
- 濃厚接触者の健康観察

※各課から、感染症対策課へ応援体制あり
通常の業務＋コロナ対応もあり

地域づくりの実際

親子サロンのスタッフと
地区について話し合った
→「近所に実家がなく、
支援者がいない。
孤立しやすい。」

子育て情報誌の作成



地域づくりの実際

地域の課題について
部署を越えて検討したい！

**ワーキンググループを立ち上げ、
部署を超えて地域について
語り合った。**

- ・自分の課だけではない情報や視点で地区把握ができた。
- ・保健師の知り合いが増えた。
- ・先輩の姿を間近で見れて勉強になった。



地域づくりの実際

● 部署横断的ミーティング

- ・各分野の担当業務紹介
- ・地区の情報交換
- ・健康課題の共有
- ・地区診断シートの改訂

公民館区ごと
に開催

CSW
との連携



研究への取組み

日々の活動を積極的に

学会等へ報告しています

- ◇日本公衆衛生学会 示説発表
- ◇神奈川県公衆衛生学会
- ◇日本公衆衛生看護学会学術集会（ワークショップ）
- ◇全国精神保健福祉センター研究協議会
- ◇保健師ジャーナル
- ◇保健師・看護師の結核展望 等



人材育成

職場指導OJT（新規採用者OJT）

◆ 職場の職員による指導

職場指導員や身近な先輩保健師、他職種による指導

◆ 地域保健職場指導研修

- ① 定期キャリアアップミーティング
- ② 他課見学研修：保育園、児童相談所など
- ③ 援助技術取得支援：家庭訪問、健康教育、健康相談の同席、同行、助言など
- ④ 職場指導員支援：職場OJTへの助言など

人材育成

新採用保健師の研修スケジュール（年間）

		開催月														
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
職場 (集合) 研修	新採用職員研修	●														
	新採用職員フォローアップ研修															●
	地域保健関係職場指導研修（新規採用者OJT）	○														○
	保健所新任者研修		○													
	新任期地域保健専門職等前期研修		○													
	新任期地域保健専門職等後期研修															○
O J T	定期キャリアアップミーティング			○				○							○	
	Lチェック			◎				◎								◎

※ ● 主催:職員研修所 ○ 主催:保健所地域保健課 ◎ 主催:各課

相模原市保健師活動のコア 概念図



人材育成 ガイドラインの作成

新任期の
保健師に
期待される能力

- ・家庭訪問
- ・面接・相談
- ・健康教育
- ・個別支援ができる
- ・事業の計画・実施
評価ができる
- ・健康危機管理が
できる・・・

保健師人材育成 ガイドライン

＝新任期保健師編＝



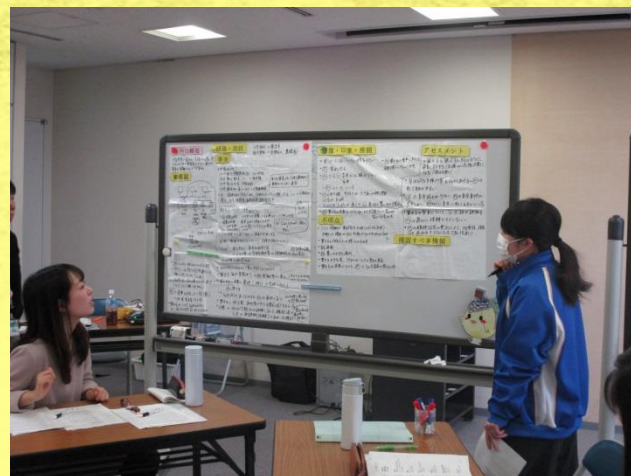
相模原市

行政職員として
獲得したい
基本的な能力

- ・円滑なコミュニケーション
をとることができる
- ・組織体制を知っている
- ・情報の収集、管理が
適切にできる・・・

新任期保健師による事例検討会

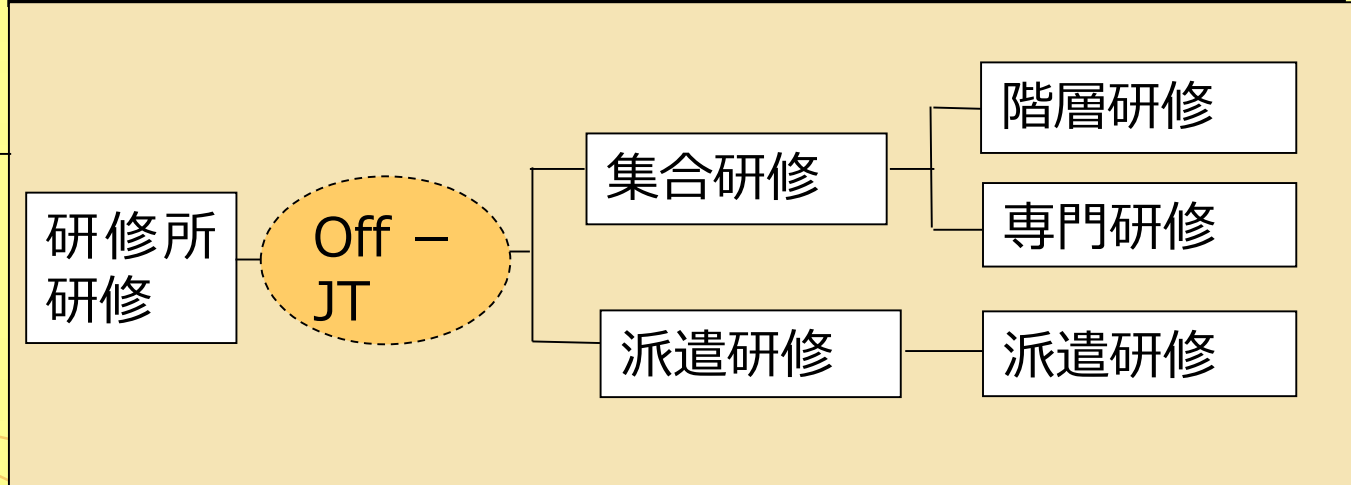
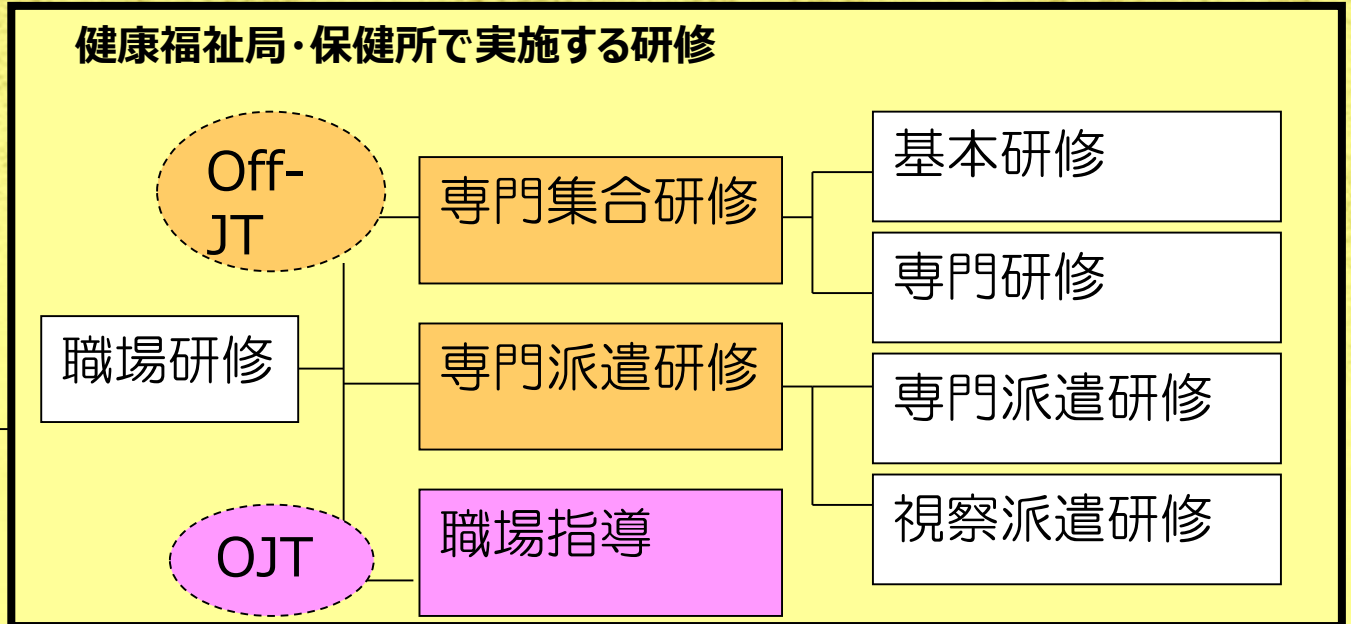
参加者も研修の
運営に挑戦！！



今回は現場の先輩保健師が助言者として出席。支援の手がかりが得られただけでなく、モチベーションも向上！！

人材育成

健康福祉局・保健所で実施する研修



自己研修

相模原市職員研修体系図

専門スキルの向上

専門研修

派遣研修	集合研修
公衆衛生看護研修	記録研修
エイズ対策研修	健康危機管理研修
感染症集団発生対策研修	健康な地域づくりに向けたステップアップ研修
難病患者支援従事者研修	レジリエンス研修
行動変容事業のための保健指導者養成セミナー	伝達研修

この他に、職員研修所で企画される研修への参加

相模原市を受験したきっかけ

(採用3年目までの保健師)

保健所保健師として、多分野の保健師業務を行ってみたかったから

市内の大学に通っており、自分にとってなじみのある場所だったから

相模原市で実習し「職員の人柄が素晴らしい」と思ったから

保健師の資格をとる記念に、行政を受けてみた

相模原市に就職して

(採用3年目までの保健師)

保健師の先輩方の人柄に支えられて、恵まれた環境で仕事ができている。失敗しても、保健師として学ぶことができるありがたい環境。

住民と一緒に一つの事業を作り上げることを経験でき、今後保健師として活動するにあたり、素晴らしい土台になっていくと思う。

先輩が優しく、丁寧に教えてくれる。業務は多く大変だけど、がんばろうと思う。

担当地区の方々に継続して深く関わることで、健診などの事業を通して母子の成長をみる事ができるのはとても嬉しく、楽しい。

新しい仲間をお待ちしています！

保健師の業務に関しては・・・

**保健所 地域保健課
目代・村田・高橋**

042-769-9241

Email : chiikihoken@city.sagamihara.kanagawa.jp

お気軽にどうぞ